

” 福島県知事より感謝状が贈られてきました”

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から早1年半近くとなります。

本学では、発生翌日に派遣したDMATチームを皮切りに、これまでに24チーム、68名の医師、看護師、薬剤師、コメディカル及び事務職員が被災地で医療支援活動等を行い、現在も継続しています。

福島県では大震災とともに原子力災害の被災があり、本学からは医療支援のほか放射線測定支援、健康管理支援として12チーム、38名の医師や放射線技師等の職員が福島県内で支援活動を行いました。

この度、この活動に対して福島県知事より感謝状が贈られてきました。

(以下、感謝状)

